

くまもと型伝統構法を用いた木造建築物の普及促進



熊本県では、令和元年12月 宣言！

「2050年熊本県内CO2排出実質ゼロ」



あなたの一歩が、地球を守る
大きな一歩になる。

「HOP・STEP・JUMP」

はじめよう！
ゼロカーボン・くまもと

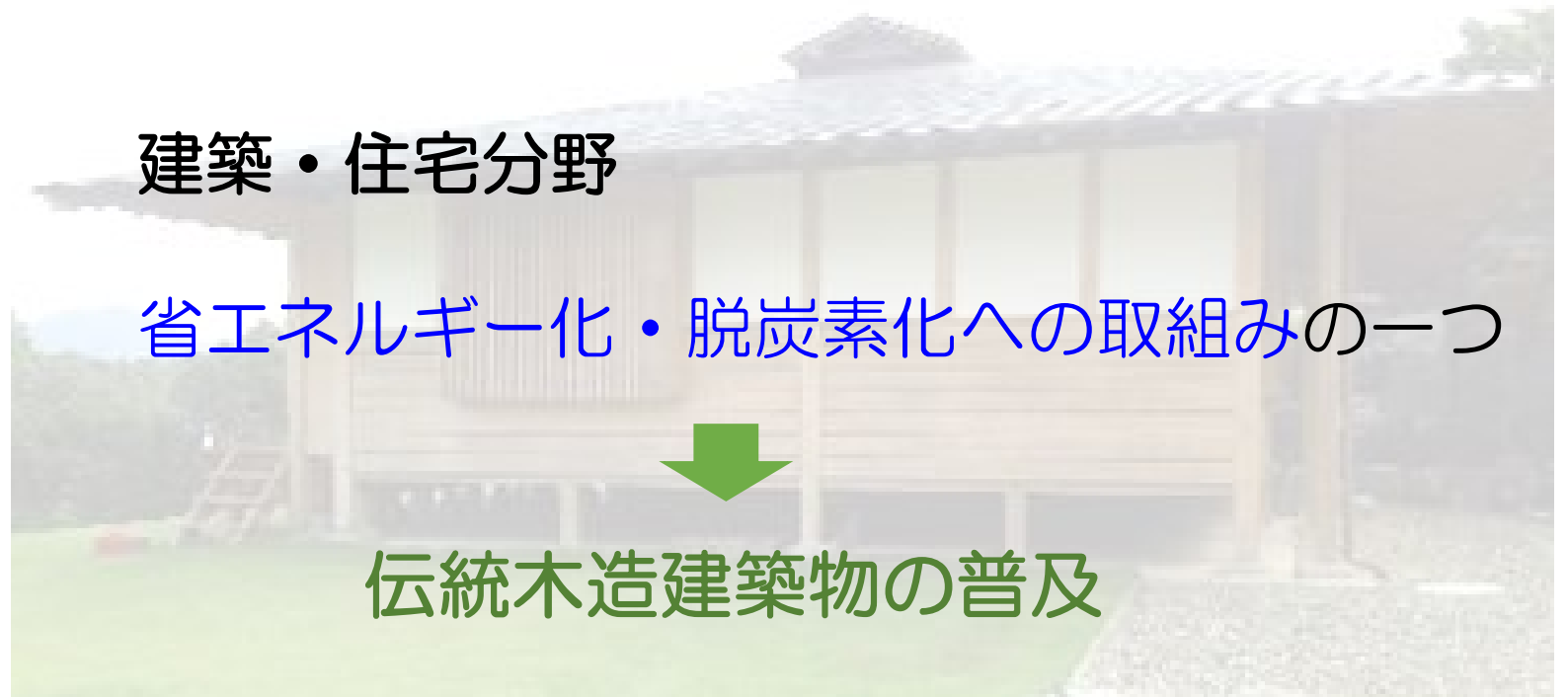


建築・住宅分野

省エネルギー化・脱炭素化への取組みの一つ



伝統木造建築物の普及



伝統構法を用いた木造建築物

① 日本の風土、高温多湿の環境にあった建築物

柱を基礎に固定しない

→ 床下の通気が良い → 湿気がこもらない

② 職人の技による建方技法 移設やリユースも可能

③ 100年以上の長寿命化が実現可能

※ライフサイクルコスト(生涯費用)が安い

④ 地域の木材を通常よりも多く使用 地産地消により地域産業の活性化に貢献 木材が循環 森が整備され、緑が守られる



協働による取組み

大工
建築士
林業従事者

私たちの想い

伝統構法を普及したい

熊本県立大学
県内工業高校

熊本県

(一財)熊本県
建築住宅センター

産

伝統構法に熱心に取り組む建築士、
大工、林業従事者がいる

伝統構法の建築物が増えない

学

全国唯一の伝統木造コースの
工業高校がある

卒業後、伝統構法の仕事に
従事できない

官

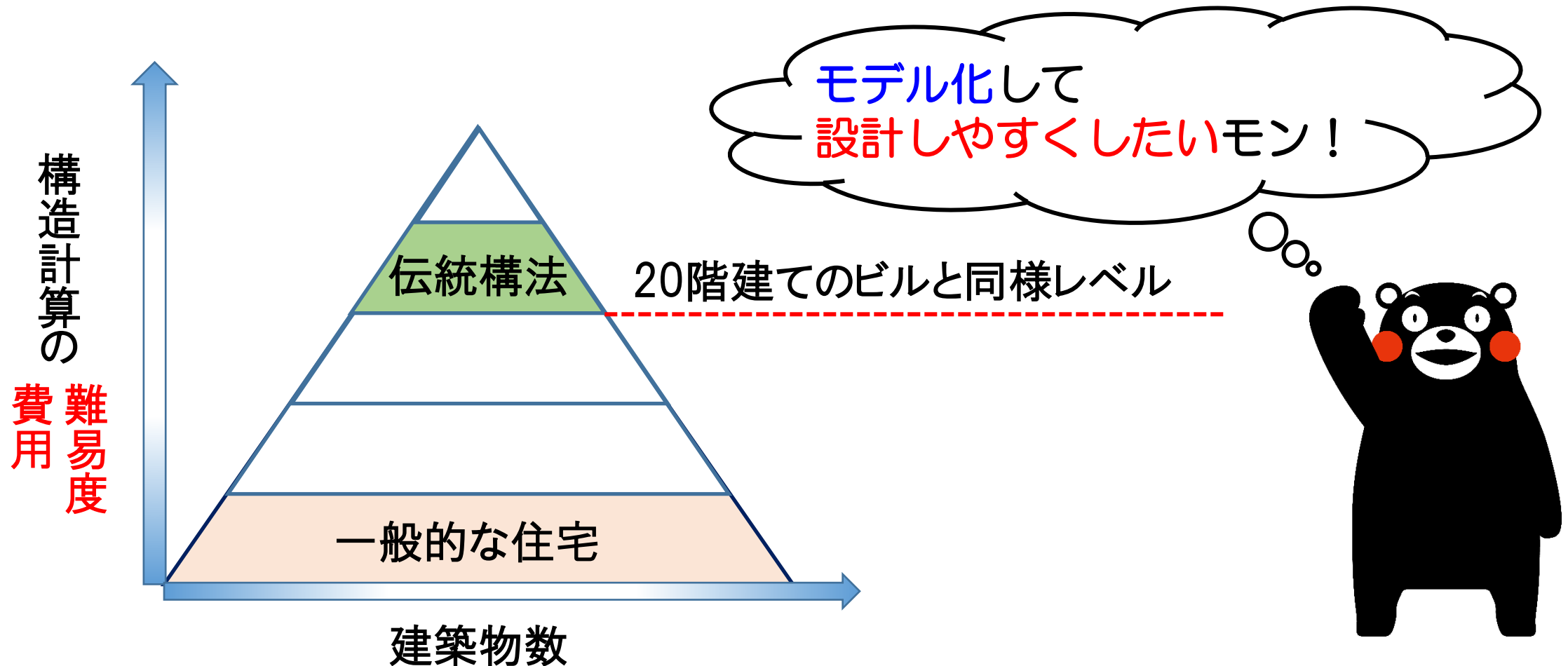
地域産業を活性化させたい

産・学の問題を解決したい



障壁となるもの

現行の建築基準法 伝統構法・・・極めて高度な構造計算(限界耐力計算)が必要



伝統木造建築物の設計がしやすい環境を整備

持続可能な組織体制の構築（産学官）

「くまもと型木造伝統構法普及検討委員会」

- ① 「くまもと型伝統構法を用いた木造建築物設計指針」策定
※全国初 Excelソフトで簡単に構造計算が可能に！

H28	H29	H30	H31・R1	R2～
産学官 組織体制の構築	対象住宅モデル 決定	計算ソフト根拠 数値の実験	計算結果の検証	普及促進

- ② 「熊本版気候風土適応住宅」基準の策定
※令和2年12月に独自基準を全国に先駆けて

4年間
取組み



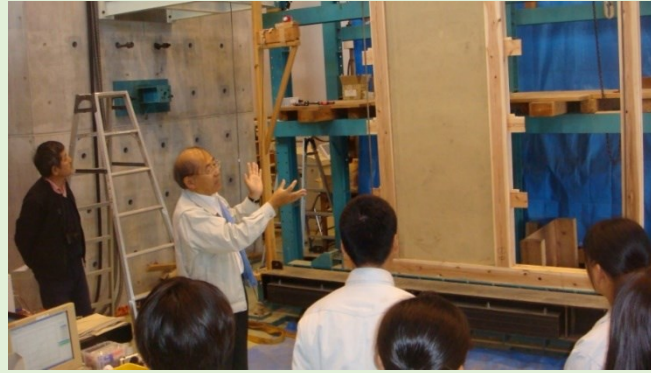
協働の実現

球磨工業高校、大工



部材
実験

熊本県立大学、建築士



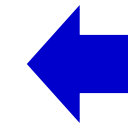
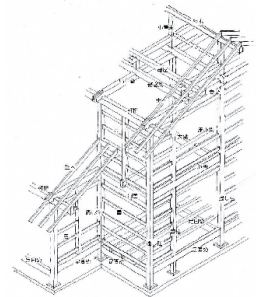
反映



設計指針
Excelソフト

くまもと型伝統構法を用いた
木造建築物設計指針・同解説

編集：くまもと型木造伝統構法普及検討委員会
熊本県土木部建築住宅局建築課
一般財団法人熊本県建築住宅センター
発行：一般財団法人熊本県建築住宅センター



検証

実大
実験



建築士、大工



県林業研究所、建築士、大工



全国への展開 設計指針講習会、現場見学会、伝統構法を身近に！

■ 建築関係者から一般の方まで、全国からおおよそ1,000名の方々が来熊



くまもと型 第1号（令和4年1月完成）



プラチナ社会への貢献

木材の消費拡大
→ **地域産業の活性化**
(林業・建設業)

通常よりも多くの木材を使用
→ **炭素貯蔵効果が高い**
→ **産業廃棄物の発生が少ない**

木材が循環
森が整備され、緑が守られる
→ **流域治水にも貢献**

地域の木材を使用する
→ **輸送時や製造時の
CO2排出量を削減**

日本の環境にあった建築物
→ 床下の通風が良い
→ メンテナンスに優れる
→ **建物の長寿命化**

・ 伝統木造建築物が**増加**
・ **技術の継承**
・ **担い手の増加**
→ **雇用の創出**

